

Let's Share
伝えよう感謝！広げよう絆！

第4回 Support Our Kidsリユニオン in 東北福祉大学

HABATAKI・翔

実施報告書



2015年11月
Support Our Kids実行委員会

開催趣旨／HABATAKIとは

【開催趣旨】

第4回 Support Our Kids リユニオン～翔（はばたき）～にご参加頂き、誠にありがとうございます。また、平素より弊社及び子ども達に温かいご支援を頂いている皆様に心より感謝申し上げます。

皆様ご存知の通り、私共では、“東日本大震災被災児童の自立支援”“復興を担うリーダーづくり”を目的に、10年間の継続プロジェクトとして「Support Our Kids」の活動に取り組んでおります。主たる活動は、世界の大使館や外務省のご理解とご協力のもと実施している「海外ホームステイを通した自立心育成活動」です。

今年も多くの皆様のご理解とご支援のもと、新たにオーストラリアへのホームステイも加わり、海外経験をした子ども達は、今日現在290名を数えます。また、昨年につき、東京ビッグサイトとの共催により若者による復興未来会議「STAND UP SUMMIT2015」を実施するなど、帰国後の子ども達の逞しい成長も感じられた一年でした。帰国した子ども達の発案で始動した復興プロジェクト「HABATAKI」も、ネパール地震で被災した子ども達を支援する「復興の輪プロジェクト」を始動。東北、日本の復興を担うリーダーが確実に育ってきていることを実感しております。

このリユニオンは、海外に羽ばたいた子ども達が集い、海外で感じたことや気づいたこと、帰国後の活動、また子ども達が描く東北の未来、復興に対する思いなどを発表し共有しあう場、自分の翼を次の子ども達につないでいく場です。

今日は、ホームステイ参加生徒の皆さんのほかにも、皆さんの次に続く仲間、保護者、支援者の皆様もお集まりです。

発表する生徒の皆さんは、是非素直な想いを自分の言葉で伝えて頂きたいと思います。そして、支援者の皆様にも是非子ども達の心の声を受け止めて頂きたいと思います。

本日は、公務で参加することが叶いませんでしたが、海を越え皆さんの声がニュージーランドに届くことを楽しみにしております。

2015年11月29日
Support Our Kids実行委員会
名誉会長 イアン・ケネディ
(前駐日ニュージーランド大使館 特命全権大使)

【HABATAKIとは】

一昨年のリユニオンで、“この会を、子ども達の・子ども達による・子ども達の為の会に育てていきたい”という思いから、会の新名称を子ども達から募集。「私たちは、支援のおかげで“はばたく”ことができた。今後は、自分たちの力ではばたいて恩返しをしていきたい。」というNZ2期生伊藤早希さんの思いが共感を集め、本会名称が「リユニオン～翔・HABATAKI～」に決定！



概要／プログラム

【概要】

日 時：2015年11月29日（日）13:00～18:00
会 場：東北福祉大学 けやきホール
主 催：Support Our Kids実行委員会
共 催：東北福祉大学
参 加：211名 （内、生徒105名）



【プログラム】

【けやきホール】

12:30 開場・受付

13:00 開会 / 司会：秋沢淳子（TBSアナウンサー）

- ・開会宣言 坂本 木綿（リユニオン2015実行委員長／USホームステイ2013参加生徒）
- ・主催者代表挨拶 秋沢 志篤（Support Our Kids実行委員会 事務局長）



13:20 HABATAKIシンポジウム①

「海外ホームステイを経験して～ホームステイ2015 プレゼンテーション～」

14:40 HABATAKIシンポジウム②

「OBOG活動報告～東北×ネパール復興の輪プロジェクト～」

15:40 ポーランド・スイス組 出発前決意表明



16:30 閉会

- ・閉会宣言 後藤 隆太（リユニオン2015実行副委員長／アイルランドホームステイ2014参加生徒）

【風土】

16:30～18:00 懇親会



※敬称略

HABATAKIシンポジウム① 海外経験発表

各グループのアイディア、個性あふれるプレゼンテーションは、目を見張るものがありました。



私たちは今年の春、Support Our KidsチャリティーオークションパーティーとKAHEHASHIプロジェクトのアメリカ研修に参加してきました。私たちは今回のアメリカ研修に「Share Our Hearts ~私たちの想いを共有します~」という目標をもって臨みました。事前研修では、メンバー全員の一人一人の震災の経験を共有し、浮足立っていた気持ちを見直し、アメリカに行く目的を改めて考えました。アメリカで学んだこと一つ一つが、これからの私たちにどの様に役に立つかはわかりません。しかし、これらの経験で学んだことは、確実に私たちの糧となっています。私たちにはこれから数多くの苦難が待ち構えていることだろうと思います。今回経験したこと、学んだことを思い出して、壁を乗り越えることができと思っています。私たちがこの経験を得ることができたのは、沢山の支援者の方々のおかげです。本当にありがとうございました。



フランスでの経験は自分たちの中にとどめておくことだけでなく、より多くの方々に発信していこうと思います。私の将来の夢は発信する側の人間になることです。私は、世界には発信する側の人間と受け取る側の人間がいると思います。世界に自分から何かを伝える、そういう大きな人間になりたいと思います。

「買ったものはいずれなくなるけど、自分に身につけたものは誰にも取られないし、なくなりもしない。だからこの体験を大切にしていこう」とフランスで引率して下さった田村さんが仰っていました。私たちはこの言葉を胸に、そしてフランスで学んだことを胸に自分達の将来に向けて頑張り続けようと思います。感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。



私たちはダブリン市長、日本大使館、剣道連盟、そして語学学校でプレゼンを行いました。様々な国のたくさんの方に自分達の震災に対する声を届けることができました。私が特に伝えたかったことは、自然災害に備えることの大切さです。他にも語学学校では、お互いの文化について教え合い、剣道連盟ではアイルランドについて教えてもらって国会を歌ったりと、充実した2週間を過ごすことができました。自分の完璧でない英語でもこんなに多くの人と繋がれることを実感した今、これから自分の成長に尽力して行きます。

HABATAKIシンポジウム① 海外経験発表

「海外ホームステイを経験して」をテーマに、異文化に触れた驚き、喜び、悔しさ、そして支援への感謝などについて、各国グループでプレゼンテーションしました。



事前研修で初めて会ったとき、私たちは一人ひとり少なからず、何らかの悩みや問題を抱えていました。オーストラリアは素敵な場所でした。素敵な出会いと、素敵な経験をし、そして素敵な自分の気持ち、それぞれの自分の想いを見つけることが出来ました。

「一歩前へ！」今私たちは進もうとしています。その背中を今もなお支えてくれているのは、サポートアワーキッズと、両親、仲間、そして周りにいる全ての方々。本当に感謝の気持ちでいっぱい、言葉にどう表せばいいかわかりません。これからも、迷いながらも日々歩み続ける私たちを、どうか温かく見守って下さい。ありがとうございました。



私たちは出発までに、Super Positive Thinkingという共通のテーマを決めました。これではどんな時も、前向きな姿勢を崩さず、積極的に何事にも挑戦していこうという意味をこめました。私たちにとってこのプログラムに参加することも一つの挑戦でした。たとえ英語が違って、積極的に現地の方々と交流することでより成長できたと感じています。私たちはこのプログラムを通してここでは伝えきれないほど多くのことを学びました。このような経験ができたこともここにいる10人の素晴らしいメンバーに出会ったからだと思います。この10人で過ごせた2週間はかけがえのないものになりました。この経験を活かし、SOKのこれからの活動に積極的にかかわり、より多くの人に知ってもらおうよう努力していきたいと思っています。



私たちは東日本大震災の影響で多くのものを失い、夢を失うこともありました。しかし、ホームステイプログラムを通して新たな夢ができました。初めて世界の大きさを知り、今までより視野が広がり、物事の見え方も変わりました。その分、夢も大きなものになりました。この体験を一生忘れません。この貴重な機会を設けてくださった皆さん、本当にありがとうございました。これからはSOKのOB・OGのみなさんのように、積極的に活動をし、東北に貢献できるよう成長していきたいです。

HABATAKIシンポジウム② OBOG活動報告

HABATAKIプロジェクト2015年活動報告。「東北×ネパール復興の輪プロジェクト」やSOK内外で活躍するOBOGのプレゼンテーションは頼もしく感じました。

◆HABATAKIプロジェクト2015報告



「HABATAKIプロジェクト」は、サポートアワーキッズの活動を引き継いで、自分たちの想いを形にしていこうというプロジェクトです。昨年のリユニオン、STAND UP SUMMIT等、SOK事務局の方々と一緒に企画運営側として携わることが出来ました。

◆「東北×ネパール復興の輪プロジェクト」について



2015年4月25日、ネパールで起きた大きな地震の被害は甚大です。そこで私たちは、今度は自分たちが支援をする立場であると自覚し、Support Our Kidsのプログラムをネパールの学生に応用し、彼らを東北へ招待できる様「復興の輪プロジェクト」を企画しました。プログラムでは、東日本大震災の被災者との交流など様々な活動を通して、現在のネパールに必要なものは何かを一緒に考え、自ら行動する機会を提供します。本プロジェクトは、多くの方々から支援を受けた私たちだからこそできるプロジェクトだとも思っています。本プロジェクトへのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

◆OBOGの今 ～HABATAKIの活動で得たこと～



3年前にアメリカに派遣されました。そこでは、一生仲間と呼べる存在に出会えました。高校3年間は自分自身を大きく変えるきっかけを作ってくれた大人や大学生に囲まれていました。自分がやりたいと思ったことを全力で応援してくれたり、真剣に向き合ってくれる人たちに支えられて生きてきました。大学生になった今、私が高校生のときに多くの大人や大学生にしてもらったことを次は、多くの高校生に還元していきたいと思えます。

2013年アメリカに研修させていただきました。ここで受けた刺激はカルチャーショックだけではなく、一緒に行った仲間たちの考えや将来の夢も、私の人生を見つめなおす大きな起爆剤となりました。国内での活動は、昨年リユニオンの一部企画運営、ネパールプロジェクトの活動、そしてイベントでのSOKブースのサポートをさせて頂きました。自分のペースで心から、これだと思える夢に出会えるまで自分の夢を見つける冒険をこれからもしていきます。



アメリカから帰ってきてそのまま行って終わる形ではなく、何か活動を続けて行きたいと思い、HABATAKIプロジェクトに所属し、活動をしています。また、今年の夏休みには、2週間フィリピンのセブ島へ語学留学へ行ってきました。初めて一人で海外に行くことに不安と期待でいっぱいだったのですが、フィリピンの先生や新しくできた友達のおかげでとても新しく自立した日々を過ごすことができました。一人でも海外に行けるということを実現したり、様々な活動を通して自分の自信に繋がっています。

フォトレポート①

◆リユニオン実行委員主催のHABATAKI写真展 ～SOKひとつだけの世界地図～



◆生徒による発表の様子



◆支援者の皆様にも多数ご参加いただきました



フォトレポート②

◆支援者、各国大使からのメッセージ



駐日ニュージーランド大使
マーク・シンクレア 様



駐日アイルランド大使
アン・パリントン 様



駐日フランス大使
ティエリー・ダナ 様



駐日スイス大使
ウルス・ヴーヘル様



駐日カナダ大使館 参事官
パトリシア・オックウェル



豪日交流基金 理事長
マレー・マクレーン様



ロシア協会
パティ・ブルエン 様



元読売巨人監督
原 辰徳 様



前ボストン・レッドソックス監督
ボビー・バレンタイン 様



車いすテニスプレーヤー
国枝 慎吾 様

◆懇親会の様子



◆支援者の皆様からご提供いただいた菓子、飲料類



ブルボン



株式会社グリーンコア

伊藤園



三菱食品
Mitsubishi Shokuhin Co., Ltd

メディア：TBC東北放送に取材していただきました。

2015年11月29日
TBC東北放送 ニュース



保護者会／HABATAKI研修

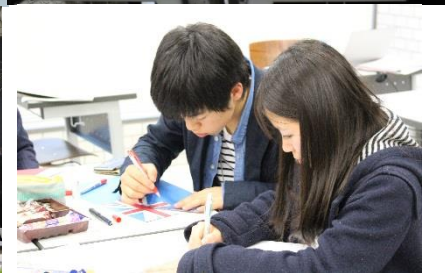
◆保護者会

今年度の活動報告と、保護者のネットワークづくりを目的に第4回保護者会を開催。保護者代表の方々に進行頂き、帰国後の生徒の様子について共有する有意義な場となりました。



◆HABATAKI研修

生徒たちで結成されたリユニオン実行員が企画し研修を実施。参加国や年代の枠を超えたワークショップ、OBOGの活動報告。その他、リユニオンの発表練習や写真展の準備等々、運営も全て生徒主体で行いました。



第4回 Support Our Kidsリユニオン〜翔・HABATAKI〜

■主 催：Support Our Kids実行委員会
■共 催：東北福祉大学

◆「Support Our Kids」発起人会

青島 俊徳 (タイムアウト in NZ 創設者)
赤井 勝 (花人)
赤木 弘盛
秋元 康 (作詞家)
浅野 秀則 (株式会社フォーシーズ 代表取締役会長 兼 CEO)
天井 文次 (株式会社経営戦略合同事務所 代表取締役会長)
有蔵 祐子 (NPO法人ハートオブゴールド 代表理事)
アルン・ナンギア (ナショナルオーストラリア銀行 日本代表)
アン・パリントン (駐日アイルランド大使館 特命全權大使)
イアン・ケネディー (前・駐日ニュージーランド大使館 特命全權大使)
石田 純哉 (株式会社ゴルフパートナー 代表取締役社長)
井田 寛則 (いすゞ自動車株式会社 特別相談役)
伊東 信一郎 (ANAホールディングス株式会社 代表取締役社長)
井上 彪 (三笠食品株式会社 代表取締役社長)
井上 弘 (株式会社東京放送ホールディングス 代表取締役会長)
岩崎 安利 (ビッグホリデー株式会社 代表取締役社長)
中尾 三郎 (株式会社宇佐美食品 代表取締役社長)
氏家 正通 (フェデリコ エクスプレス 北太平洋地区担当副社長)
ウルス・ブーヘル (駐日スイス大使館 特命全權大使)
エド・オーバリー (前・ニュージーランド航空 日本・韓国地区 支社長)
大崎 洋 (吉本興業株式会社 代表取締役社長)
大郷 洋吉 (株式会社アミューズ 代表取締役社長)
大日向 由恵里 (株式会社エミロVE 代表取締役)
岡田 佑 (宝島自動車通商 代表取締役社長)
堀添 直也 (元・日本水産株式会社 代表取締役社長執行役員)
加藤 功寿 (国際ロータリー第2750地区 東京芝・ロータリー・クラブ 2013-2014年度 会長)
山口 隆介 (株式会社アコーディア・ゴルフ 代表取締役社長)
河相 英夫 (宮内庁式部官長)
河田 聡史 (SBIファーマ株式会社 代表取締役 執行役員COO)
河内 宏之 (株式会社アカデミー 代表取締役社長)
河村 守康 (株式会社虎ノ門実業会館 代表取締役)
北枝 裕希 (株式会社リキョー 代表取締役社長)
金城 誠 (アズスコフーズ株式会社 代表取締役社長)
早間 吉夫 (前・高松市 市長)
クリスチャン・マセ (前・駐日フランス大使館 特命全權大使)
米積 宏二 (アゼリグループ 理事長)
小園 文典 (株式会社協和エクスプレス 代表取締役社長)
児玉 幸弘 (株式会社日音 相談役)
後藤 昌 (東京メトロポリタンテレビジョン株式会社 代表取締役会長)
小林 哲也 (近畿日本鉄道株式会社 取締役会長)
小巻 華夫 (NPO法人ハロルド・リウム実行委員会 代表理事)
小室 山 (野村證券)
サマー・ディビット・ウォレン (前・英国大使館 特命全權大使)
齋藤 真嗣 (ニューヨーク州 医師、腫瘍内科 感染症専門医)
三枝 成彰 (一般社団法人3.11震災孤児支援文化・スポーツ支援機構 会長)
坂井 秀行 (IMG 日本支社 バイス プレジデント ビジネス ディベロップメント)
坂村 正祐 (株式会社リコ 特別顧問)
迫本 淳一 (松竹株式会社 代表取締役社長)
篠塚 達次郎 (ラードライバー)
芝 幸太郎 (前One & Presence Holdings 代表取締役社長)
柴 俊夫 (一般社団法人 こどものための楽善会 理事長、俳優)
近藤 弘盛 (公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 理事)
藤田 亨 (楽天株式会社 代表取締役副社長執行役員)
ジャックK. 坂崎 (90 Plus Wine Club 代表)
シャノン・ウォーカー (前・ニュージーランド政府観光局 PRエグゼクティブ)
ジョージ・コロロ (前・ニュージーランド貿易経済促進役 日本・韓国地域局長)
ジョン・V. ルーリス (前・駐日米国大使 特命全權大使)
ジョナサン・T. フリッド (前・駐日カナダ大使館 特命全權大使)
ジョン・カーワン (前・ラグビー日本代表ヘッドコーチ)
ジョン・ニャリー (前・駐日アイルランド大使館 特命全權大使)
ジョン・ドエディ (タイムアウト in NZ 設立者 デス・タングス リゾート マーケティング部長)
ジョン・ハントロビー (ピー・アンド・ラム ニュージーランド 日本代表)
白石 憲太郎 (海洋警察隊)
白石 徳生 (株式会社ベネフィット・ワン 代表取締役社長)
杉田 真志 (株式会社エス・ワイ・エス 代表取締役)
関 正樹 (関形商事株式会社 代表取締役社長)
高橋 利弘 (前・ニュージーランド大使)
田川 博己 (株式会社ジェイティー・ビー 代表取締役社長)
竹花 豊 (株式会社東京ビックサイト 代表取締役社長)
館 ひろし (俳優)
田辺 直仁 (株式会社エフエム大阪 代表取締役社長)
玉井 義隆 (あしなが育英会 会長)
田村 隆 (つきち田村 三代目)
長巻 健志 (株式会社エイチ・エル・シー 代表取締役)
ツリル、コザチエフス (駐日ポーランド共和国大使)
塚原 光男 (有限会社塚原体操センター 代表)
辻 信太郎 (株式会社サンリオ 代表取締役社長)

坪田 信義 (クラブマイスター)
ティーン・サドウ (アット・ネットワークス株式会社 代表取締役 兼 最高経営責任者)
ティム・ウィリアムズ (ワイン・イン・スタイル株式会社 取締役会長)
デボラ・ヘイデン (前・クレアブ・ギヤピン・アンダーソン 日本マナー・シグ・パートナー)
寺田 陽次郎 (レーシングドライバー)
島原 光恵 (日本バレーボール委員会 会長)
オマコ グラ ヴァレ (グラ・ヴァレ・ヴァンヤード オーナー)
鍋島 英幸 (三菱商事株式会社 常任監査役)
ニーマム. 坂崎 (JSMコンサルティング株式会社 代表取締役)
新山 明美 (仙台ニュージーランド協会 会長)
西本 博嗣 (ノーリツ鋼機株式会社 代表取締役社長)
西山 広文 (株式会社売春待問閣 代表取締役社長)
野田 勝彦 (共立印刷株式会社 代表取締役会長)
羽生 裕子 (カナルカフェ オーナー)
羽生 善治 (将棋棋士 二冠)
原 辰徳 (読売巨人軍 前監督)
原 真二 (ミョーシヤン)
林 梓 (前・ベルギー王国大使)
肥後 かおり (女子プロゴルファー)
日野 皓正 (ジャストランベッター)
平野 昌和 (公益財団法人ラオ国際交流センター 理事長)
富永 道臣 (株式会社エフエム東京 代表取締役会長)
福田 康夫 (第91代内閣総理大臣 日本・ニュージーランド議員連盟理事長)
ダニエル 藤井 (ブラクストン・グループ・ジャパン株式会社 代表取締役)
ブルース・ミラー (駐日オーストラリア大使館 特命全權大使)
ボビー・レランタイン (前・ボストン・レッドソックス監督)
吉田 興之 (千代田工業 未来工場・技術開発センター 所長)
本庄 竜介 (グリーンコア株式会社 代表取締役)
マーク・ケナリー (前・フォンテラジャパン株式会社 代表取締役社長)
マーク・シンクレア (駐日ニュージーランド大使館 特命全權大使)
マア、ヌー (ラグビー ニュージーランド代表オールブラックス)
マクナル・ラザー (エブリュ・ソリューション・サービス・社 代表)
前田 伸 (日本電産塔株式会社 代表取締役)
松岡 宏泰 (東宝東和株式会社 代表取締役社長)
松沢 成文 (参議院議員)
松下 庄一 (株式会社松浦 代表取締役社長)
松平 定知 (元NHKアナウンサー・京都造形芸術大学 教授)
眞藤 健一 (株式会社経営戦略合同事務所 代表取締役社長)
マリ・クリスティニス (異文化コミュニケーション・国連ハビタット親善大使)
丸山 邦治 (株式会社丸山海苔店 代表取締役社長)
マンリオ・カデロ (駐日サンマリノ共和国 特命全權大使)
ミア・エヴァンス (バンコプ・ウェルスマネジメント・リミテッド エネラル・マネージャー)
村上 雅則 (元・メジャーリーガー)
森 浩美 (作家・作家、日本ドッジボール協会 最高顧問)
山口 由加里 (ミュージシャン)
森 浩生 (森ビル株式会社 取締役副社長執行役員)
森 壽朗 (第85代、第86代内閣総理大臣 日本ラグビーフットボール協会会長)
グーリー・S. 森脇 (ニューヨーク日系人会 会長)
飯中 三十二 (外務省 顧問)
山崎 直樹 (株式会社アップフロントグループ 代表取締役会長)
ユース・チェン (元オーストラリア・シドニー株式会社 代表取締役社長)
吉田 恒雄 (特定非営利活動法人 児童虐待防止全国ネットワーク 理事長)
吉田 康 (株式会社ブルボン 代表取締役社長)
吉野 伊佐男 (吉本興業株式会社 代表取締役会長)
米村 でんじろう (米村でんじろうサイエンスプロダクション 代表)
リッキー・リー(ワト (駐日ベルギー王国大使館 特命全權大使)
ルー・トンソン (エッセンス・グループ マナー・シグ・ディレクター)
ロバート・ペル (オーストラリア・ニュージーランド銀行 東京支店 CEO)
岡屋 友樹 (Wakiya-実業家 オーナーシップ)
和田 修一 (株式会社和田 代表取締役)
秋澤 志雄 (特定非営利活動法人 次代の創造工房 理事長)
*2016年1月 現在 (五十音順・敬称略)

◆「Support Our Kids」協力・後援団体

アイルランド大使館
アメリカ大使館
英国大使館
オーストラリア大使館
カナダ大使館
オーストラリア大使館
スイス大使館
ニュージーランド大使館
ベルギー王国大使館
フランス大使館
ポーランド共和国大使館
復興庁
外務省
防衛省
首相官邸
日本赤十字社
90 Plus Wine Club
ISISGreenwich
i3
IMG JAPAN
アニング株式会社
R1トラベラー株式会社
赤井勝義花の会
株式会社アカデミー
株式会社アコーディア・ゴルフ
アゼリグループ
アット・ネットワーク株式会社
アトム通商実行委員会仙台支部
株式会社アパマンショップホールディングス
アフリカの花屋
アフリカクラブ
アパマンショップ・サービス株式会社
ANZCO FOODS JAPAN LTD
アンダーズ東京
e.i.l.
イン
いしかわボディケアセンター
株式会社泉屋東商店
いそ路
Itsumo
株式会社伊藤園
株式会社電機株式会社
(一財)International Women's Club JAPAN
株式会社サンダーブレイク

春風会
新企会
新福祉会
スーダン・ロックフェラー
スウィスインターナショナルエアラインズ
スイス情報.com (SwissJoho.com GmbH)
スポーツ・オズ・ソリディ
公益財団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
関西商事株式会社
仙台・ニュージーランド協会
全日本空輸株式会社
医療法人社団聖真会
DARGAVILLE HIGH SCHOOL
株式会社タイフク
タカタ株式会社
自動車交通株式会社
株式会社竹中団地緑化
株式会社環境建築設計事務所
学校法人千葉工業大学
株式会社中央不動産鑑定所
つきさ印刷
株式会社手塚プロダクション
TBS
TBC東北放送
オリックス
株式会社デンソーポプリモ
デンソウ株式会社
TOKYO FM
東北福祉大学
東京航空計器株式会社
東京エス株式会社
東京ドーム
株式会社東京ドームホテル
株式会社サンサバ(サバ)リミテッド
サウス商事株式会社
3.11震災孤児支援文化・スポーツ支援機構
サンデーホールディングス株式会社
サントリ・酒類株式会社
株式会社シジブ
シエラ・トラムホテル
株式会社ニシ・オスター
セキスイハイム
JSMコンサルティング株式会社
株式会社シジブ
株式会社シジブエフエムネットワーク
シヤタール
JANZ
JANZ Ladies

株式会社庭野企画プロモーション
Bancorp Wealth Management Limited
NPO法人日本オリンピック・アカデミー
一般財団法人日本自動車文化振興会
日本電産塔株式会社
認定NPO法人日本ハビタット協会
NPO法人日本舞踊芸術文化協会
日本ミシュラン・タイヤ株式会社
ネスグローバル株式会社
NEVER FORGET東北
ノーリツ鋼機株式会社
株式会社八方園
ビッグホリデー株式会社
フライングレードワーククラブ
フェデラルエクスプレス
株式会社フロッグハイト
フォンテラジャパン株式会社
株式会社ブラウンシェリ・エリック・カイザー・ジャパン
富士スピードウェイ株式会社
株式会社フットーロ
株式会社フランクトン
株式会社ブルボン
PACE Sports Management
株式会社ブレイク
フロシードアセットマネジメント
北海道日本ハムファイターズ
ほけろ・設計株式会社
株式会社ホリプロ
株式会社マイヤ
MOUNT ALBERT GRAMMAR SCHOOL
有限会社マックスベース&ステーション
マツダ株式会社
株式会社マール・グループホールディングス
マンダリン・オリエンタル 東京
ミズノ
三菱重工業株式会社
株式会社ニシ・オスター
三菱食品株式会社
株式会社メッセ・デザインセンター
モゼンビル共和国大使館
船越 森下
森永製菓株式会社
森ビル株式会社
Yahoo!JAPAN

吉沢眞法律事務所
吉本興業株式会社
読売巨人軍
読売新聞社
ライオン株式会社
LINE
公益財団法人ラオ国際交流センター
 Rotary Club of Toronto – Forest Hill
 Wakiyaグループ
 ヒーローズエデュテイメント株式会社
その他多くの個人の皆様からご支援頂いております。

2016年1月 現在 (五十音順・敬称略)

Support Our Kids事務局

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-12-6 ミツリ麹町ビル3F (NPO法人次代の創造工房内)

電話:03-6272-6252 メール: info@jidai.or.jp

HP : http://support-our-kids.jp/ facebook : https://www.facebook.com/jidai.or.jp